

5 6次産業化の推進

【令和2年度予算概算要求額 1,836 (1,778) 百万円の内数】

<対策のポイント>

6次産業化の市場規模拡大に向けて、農林漁業者と多様な事業者が連携して行う地域資源を活用した**新商品開発や販路開拓等の取組、加工・販売施設等の整備を支援**するとともに、**6次産業化サポートセンターによる農林漁業者等への支援活動、外食・中食等における国産食材の活用を支援**します。

<政策目標>

6次産業化の市場規模の拡大（7.1兆円〔平成29年度〕→10兆円〔令和2年度まで〕）

<事業の内容>

1. 食料産業・6次産業化交付金

農林漁業者等が6次産業化に取り組む際の新商品開発や販路開拓等の取組のほか、加工・販売施設等の整備を支援します。

2. 6次産業化サポート事業

① 6次産業化に取り組む農林漁業者等の個別課題に関する相談に対応するため、都道府県及び中央段階の6次産業化サポートセンターの設置を支援します。

また、多様な関係者とのコーディネート機能を有するエグゼクティブプランナーを選定、派遣し、支援を受けた事業者を地域の優良事業者に育成する取組を重点的に支援します。

② 6次産業化に関する優良事例の表彰や情報誌による発信等を通じた普及啓発を行います。

③ 外食・中食関連事業者等が実施する農林漁業者と外食・中食事業者のマッチングやジビエ肉の商談会、情報共有体制構築の取組を支援します。

<事業イメージ>

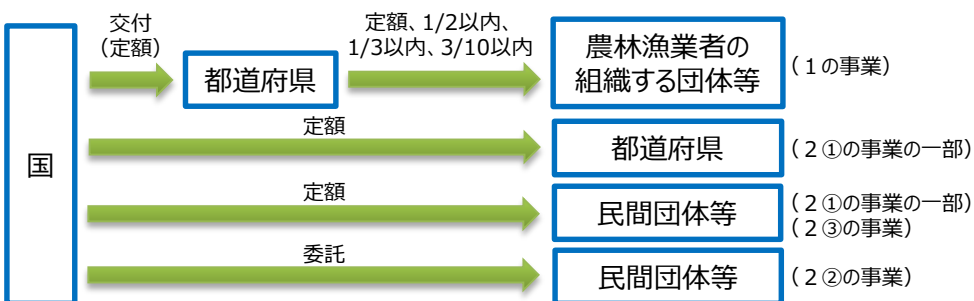
1. 食料産業・6次産業化交付金（6次産業化関係）

<ソフト事業>		<ハード事業>	
新商品の開発に必要な試作、パッケージデザイン開発、成分分析検査等	販路開拓のための商談会への出展等	加工施設	加工機械
			直売所
潜在的ニーズがありながら十分な供給がなされていないBtoBの取組や、農泊、農福連携等の他施策との連携により相乗効果が期待される取組を重点的に支援			

2. 6次産業化サポート事業

<h4>① 6次産業化サポートセンター事業</h4> <p>6次産業化プランナーの派遣による農林漁業者等へのアドバイス</p>	<p>6次産業化エグゼクティブプランナー等による支援活動</p>
<h4>② 6次産業化普及啓発委託事業</h4> <p>優良事例の表彰</p> <p>情報誌による発信</p>	
<h4>③ 外食・中食等における国産食材活用促進事業</h4> <p>(特色ある食材のニーズ) (地場産食材の販路拡大) → 新たな商流の形成につながる場の設定</p>	

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】

(1、2①・②の事業)
(2③の事業)

食料産業局産業連携課 (03-6738-6473)
食料産業局食文化・市場開拓課 (03-6744-7177)